

平成 29 年 7 月吉日

第 2 回 自助具・アクティビティコンテスト 開催要項

梅雨明けが待ち遠しい頃ですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。

この度、昨年に引き続き、第 2 回 自助具・アクティビティコンテストを開催することとなりました。自助具等に関しましては、作業療法士の専門分野の一つでもあり、他職種や一般企業に向けてもアピールできるものと思います。

第 1 回同コンテストでは、数多くの出展をいただき、活発なディスカッションが展開されるとともに、作業療法士の強みを広く一般に示し、また、多くの作業療法士には自助具・アクティビティ開発に向けての刺激になったのではないかと思います。ぜひ今年も、日頃の業務で活用されている自助具やアクティビティを本コンテストへ出展し、参加の方々とのディスカッションを通して、演者のみならず聴講者も含めて本件における知識や技術の向上につなげましょう。

作業療法士が作製した自助具、アクティビティの魅力の発信を期待しております。

1. 開催日 : 平成 30 年 2 月 18 日 (日)

(第 10 回 茨城県作業療法学会内で開催致します。)

2. 会場 : 茨城県立医療大学

3. 目的 : ①作業療法士のものづくりにおける専門性を再確認し、共有できる場となることを目的とする。

②作業療法士やリハビリ職以外に向けても発信・アピールし、他団体等と協業していくことを目的とする。

4. 応募資格 : ・学会参加の作業療法士、または、作業療法士養成校の学生に限る。

(応募は無料だが、学会参加費を支払い、学会参加者である方に限る。)

・演題発表と同時間帯となる為、左記発表予定者はエントリーできない。

5. 出展範囲 : 自助具、アクティビティは、手作りでオリジナルのものであれば可能とする。サイズは問わない。

(例) 既製品の持ち手を工夫したもの

患者に合わせて箸に滑り止めをつけたもの

患者・家族向けに作製した紙芝居

小児・高齢者に対して治療目的で作製した訓練道具、遊び道具

オリジナルスプリント など

6. 応募期間 : 平成 29 年 6 月 19 日 (月) ~ 平成 29 年 8 月 25 日 (金)

7. 応募方法 : 題名、作品の写真、紹介文 600 文字以内を下記の担当アドレスまで送付。

8. 著作権への配慮：著作権への配慮は十分に行なうこと。

応募資料は、実行委員で査読させていただく。

9. 採否通知および当日の流れ

- ・採否については、応募の送信元アドレスへご返信させていただきます。
- ・採択者は、当日、座長の進行のもと 10 分以内のプレゼンテーションを予定しています。
(パワーポイントまたは実演で実施予定。)
- ・その他、詳細についてはメールにてご案内致します。

10. 表彰について

- ・学会参加者の投票により優秀賞を決定します。
- ・学会当日の閉会式にて優秀賞の発表、賞状の授与を行います。

その他、ご不明な点は、下記の担当者までご連絡ください。

第2回 自助具・アクティビティコンテスト

担当：楠木邦弘（訪問看護ステーションこづる）

連絡先：ot_ibaraki_gaxtukai@yahoo.co.jp